

科目コード	記号	科 目 名	
8516	AS15	知的財産法特論 Intellectual property rights S.T.	
教 員 名	堀田 幹生 : HORITA Mikio		
学年	単位・時間	必修・選択	授業形態
1K	2・100分	選択	講義・前期
授 業 概 要	知的財産権全般を理解し、その中核となる産業財産権の理解を深め、実践的に活用できる能力を育成することを本講座のねらいとする。		
到達目標		評価方法	
(1)知的財産権全般を理解する。(2)特許法、実用新案法、意匠法、商標法の概要を理解する。(3)実務に対応できる基礎的能力を身につける。		評価方法は、①中間試験、②期末試験。評価配分は①50%②50%とする。	
学習・教育目標	(C)④	JABEE基準1(1)	(b)
前 期			
回	項 目	内 容	
第1	知的財産権全般	1 知的財産権のいろいろ 2 革新的技術の創造 3 日本～世界の知的財産権	
第2	特許法総論	1 特許制度の目的 2 特許法上の発明	
第3	特許要件	1 産業としての実施 2 新規性 3 進歩性 4 先願性	
第4	発明の把握	1 発明の発掘 2 発明の種類 3 発明の本質	
第5	出願から登録まで	1 出願から特許取得までの流れ 2 方式審査 3 実体審査	
第6	実用新案制度	1 実用新案法の保護対象 2 実用新案登録出願の流れ	
第7	特許情報の調査	1 従来技術の把握～比較 2 パソコン実習	
第8	特許情報の調査	1 調査方法 2 電子図書館 3 パソコン実習	
第9	特許明細書	1 願書 2 特許請求の範囲 3 明細書 4 図面 5 要約書	
第10	特許明細書演習	1 明細書の書き方 2 明細書練習	
第11	意匠法総論	1 意匠登録制度の目的 2 意匠登録要件 3 意匠権の効力	
第12	意匠法各論	1 意匠の出願から権利取得まで 2 意匠情報の調査 3 パソコン実習	
第13	商標法総論	1 商標登録制度の目的 2 商標登録要件 3 商標権の効力	
第14	商標法各論	1 商標の出願から権利取得まで 2 商標情報の調査 3 パソコン実習	
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また授業評価アンケートを行う。	
授 業 計 画			
関連科目			
教科書	産業財産権標準テキスト特許編(発明協会)		
参考書	同上テキスト総合編。意匠編。商標編・特許電子図書館ガイド		
授業評価・理解度	最終回到授業評価アンケートを行う。		
備考	パソコンインターネット調査実習を4回行う		